

分科会の感想をお聞かせください(第3分科会、43件の回答)

- ゆっくりと拝聴出来た。やり取りがある方が視聴していて飽きないかなと思う。
- 3-1,2-2 共、続けていくことの大切さと大変さ、専門性を活かした生活者の視点の大切さを改めて思った。
- 3-2に興味があり選びましたが、3-1がとても興味深く、勉強になりました
- 中身の濃い発表で参考になった。
- 具体的に聞けたので、勉強になりました。
- 公開されるようなので、他の分科会も視聴しようと思う
- 松野さんの実践は素晴らしい内容でした。パネル討議に専門家を入れて、議論を深めてほしかったと思います。
- 益城町地震被災時伺ったが懐かしく、復興された姿見て感激した。
- 3-1 分科会 熊本地震から文化財ではない建物がどうなっていくか、気になっていましたが、良い方向に納まりつつある内容で良かったと思う反面、実際に自分の地域で起こったらと心配にもなりました。知らない言葉もたくさん出てきましたので、いざとなった時の為にそれらの内容を自分なりに勉強していきたいと思いました。コロナが終息したらレストラン等に訪れたいと思いました。
- 3-2 分科会 毎回松橋さんのお話は参考になることがたくさんあります。地域性等もある為全て同じには出来ないと思いますが、毎回参考にさせて頂いています。今回のお話を聞いて自分の住んでいる町を見直してみようかと思いました。
- 長い年月をかけた取り組みをなさっていて感動しました。
- 身近で起こったことなのに、各地の取組は知らないことが多く、為になる内容だった。
- 2つの異なるテーマを組み合わせていたのと、その分科会の内容説明が見当たらなかったため、分科会の選択がしにくかったです。
- 3-1：地域に根差して、人に寄り添った理想的な活動だと思いました。笑顔が素敵です。
- 3-2：等身大で考えられて、ご自身の気持ちに素直に活動されていて素晴らしかったです。
- 熊本土会松野さん、秋本土会松橋さんとも、周りの人を巻き込みながらまちづくりにかかわり、息の長い活動をしています。建築士という立場を意識し、生かして積極的に関わるのが大切だと感じました。
- 活動内容がわかりやすかったです。

<p>➤ 二つの分科会共に発表者の熱意が伝わりました。素晴らしい活動に感動しました。</p>
<p>➤ 益城町の城本家の所有者の方が、修復してこれから民泊をするのが楽しみだとおっしゃっていたのがうれしそう良かったです。</p>
<p>➤ 勉強になりました</p>
<p>➤ 画像は、会場のスクリーンより見やすく、内容もまとめられていて良かったです。参加者との意見交換ができないのは、仕方ないことですが、やはり物足りなさが残ります。 後日、質問等の回答を楽しみにしています。</p>
<p>➤ 文化財予定の所有者の声と、利活用されることから、被災しても即解体ではなくあきらめないで住めるまたは利活用されるように導いた熊本の活動報告は参考になった。また福祉のまちづくりの取り組みがいずれ訪れる高齢社会に先進的な対応が、法制度に影響を与えた旧鷹巣町の活動報告やかかわった経緯を再確認し、地域に貢献と建築士のあり方の方向性が垣間見られた。</p>
<p>➤ 3-2 分科会松橋さんのエネルギーには圧倒された。</p>
<p>➤ 質疑応答の時間がもう少しあってもよかったのかなと思いました。</p>
<p>➤ 改めて皆さまのボランティア精神に感心しました。 私も地域に根ざした活動を始めたいと思います。 動画は堅い感じがあったが、時間内にまとまっていてわかりやすかった。 発表の後の意見交換で内容を掘り下げてくださり、理解を深められました。</p>
<p>➤ 第3分科会3-1「熊本地震で被災した古民家を活かしたまちづくり」では松野さんご自身が被災者の中、これだけの被害を受けた建物は解体されて更地になっていくのが普通と思います。 松野さんを始め熱い思いを持った歴史塾の仲間そして所有者の方の思いがひとつとなって古民家を再生し、さらにその古民家を活用していただくだけでは終わらない所有者の方のこれからの暮らしも考えた力強さに感動しました。 また未指定文化財を改修後に文化財に指定するという。すごいなと思いました。 日頃から未指定文化財を把握しておくことが大切だというアドバイスありがとうございました。 第3分科会3-2「高齢社会とまちづくり/私のまち 起承転・・・」では松橋さんの地道な諦めない取り組みにはいつも感銘を頂いています。 ひとりの人間として自分に何ができるのか？そして建築士としての職能をどこでどう生かせるのか？人の役に立ちたい、自分を必要としている人がいるのなら何としても力になってあげたいという、利益を度外視した松橋さんの思いが</p>

ヒシヒシと伝わってきて、あっぱれな人だと思います。
松橋さんの諦めない本気の取り組みが行政を動かしているように感じました。
そして住み続けたいまちになっていっていると感じました。
新潟で立ち上げたばかりのふくまち研究会ですが、松橋さんの活動に共感する
ところが多く、色々又お聞きしたくよろしくお願ひいたします。
ありがとうございました。

- 「森林で自立する村づくり」の報告書がしっかりまとめられて読みやすいです
- 自分の意志で進む道を決めて、問題を解決するために考え、行動する姿勢を学びました。多忙な毎日を送っていますが、小さいことでも何かを決めて実行していこうと思えました。貴重なお話をありがとうございました。
- 皆さんアナウンサーのようにゆっくり聞きやすく話してくださってよかったです
3-1 歴史ある古民家が被災した場合の対応は考えたことがなかったので参考になりました
いつかそんな日が来たら自分も最大限協力したいのですが やはり松野さんのようなリーダーが必要だと痛感しました。
3-2 長年にわたって高齢化対応に力を入れての活動は私たちの活動にも酷似しており 大変共感のできる内容でした。「起承転結の結」がどんな形でおとずれるのか それぞれの活動のこれからを考えさせられました。
- 皆様の熱心な活動に感銘を受けました。各地域での女性建築士の活躍が垣間見れたことは本当に良かったです。内容もかなり充実していました。他の分科会も、見逃し配信でぜひ拝見したいです。
- 3-1の感想としては、日頃の地道な活動が伝統的な建物保存に繋がったと思いますし何か活動のお手本のように感じました。
3-2では、取り掛かりから一時休止までの12年間の思いが凝縮されていてひしひしとその思いが伝わってきました。
- その場で質疑応答ができないのは、残念でしたが、WEBでもできる事に感謝いたします。
- どれも興味をそそられるテーマでした。選ぶのが難しかったですね。
- 現場、現地の方のリアルなお話が聴けると「なるほど」と感心したり、パワーを感じた。
- 3-1では、地震被災により失われつつある古民家再生への取組みを、3-2では、いずれ誰も訪れる高齢化に建築士としてどんな未来を築いていけるのかを、それぞれの観方で継続して活動されている事が、ただただスゴイなあ、と感心

し、また、いま未来の為に何ができるのか考えていこうと思います。
➤ 分科会の準備をなさった担当の方々の熱意が伝わって参りました。今後の自信の活動につなげたいと思います。
➤ 第3分科会に参加しましたが、どちらの報告も、コメンテーターの方の思いや行動力がすごいと思った。同じようには出来ないが、私自身も意識を高く持って地域に貢献できるようになりたい。
➤ 各地域での活動を広く知ることができ励みになるし参考になる。
➤ とても参考になったし、同じ思いで活動しているので共感した
➤ ZOOMでの段取り良い分科会でした。3-1、3-2どちらの講義もたいへんためになりました。
➤ とても参考になりました。
➤ 古民家の調査の手伝いを経験したことがありますが、このような災害時での緊急的なレスキュー報告は身近に起こった時の心構えとして知ることが出来てよかったですと思います。また、高齢社会の問題は全国的でもあり私の集落をとっても20年30年後には人がいなくなるかもという切実な問題です。当時からここまで取り組んでこられたことに驚き感心しました。
➤ 発表された建築士会女性委員会の方々の、継続していく努力に只々感心しました。 綿密な調査と丁寧なコミュニケーション作り。そして長きに渡っての継続維持。どれを取っても日々の重なりの上に成り立ちます。どんなきっかけで、何から始めて、どの様に継続して行けたのか。詳しく聞きたい思いです。建築士として社会貢献活動が出来れば…とおもいますが、とっかかりが掴めていない自分が歯がゆく感じられました。
➤ 当日はPCの音が小さく、聞き取りづらかったため、後日改めて動画を見ようと思っています。
➤ 古民家にお住まいの方が語って下さった言葉から、ご自分の家に対する愛情を感じました。古民家を継承していくことは大変な事だと思います。利用と付加価値を付けて後世に残していく道筋が見えたように思いました。